

志賀 隆 (Takashi Shiga) 基礎医学系 助教授

Tel: 029-853-6961

Fax: 029-853-6960

E-mail: tshiga@md.tsukuba.ac.jp

URL: <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/basic-med/anatomy/okado-group/shiga/shigawork.html>

研究室・実験室: 医学学群棟 4A322

訪問についての注意等: 随時訪問可

生物学類担当授業科目 神経解剖学、人間生物学 I

志賀 隆 (Shiga Takashi) 基礎医学系 助教授

尾崎 繁 (Ozaki Shigeru) 基礎医学系 講師

研究領域 解剖学/神経生物学、生理学

研究テーマ

神経系の発生、特に神経回路網の形成機構の解明

研究概要

神経回路網の形成機構の解明は発生神経生物学における重要課題の1つであり、かつ成体での神経損傷時の軸索再生機構の解明の手掛かりを与えると考えられています。私達は脊髄の一次求心性線維や運動ニューロン軸索の投射系をモデルにして、(1) 軸索を標的領域まで導く軸索ガイド因子とその受容体、(2) ガイド因子の情報を細胞骨格まで伝える細胞内シグナル伝達系、(3) 軸索ガイド因子やその受容体の遺伝子発現を調節すると考えられる転写因子に注目して、神経回路の形成機構の解明に取り組んでいます。

参考文献

Inoue K, Ozaki S, Shiga T, et al. *Runx3* controls the axonal projection of proprioceptive dorsal root ganglion neurons. *Nature Neurosci.* 5 (2002) 946-954

成田 正明 (Masaaki Narita) 基礎医学系 講師

Tel: 029-853-6962

E-mail: narita\_m@md.tsukuba.ac.jp

URL: <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/basic-med/anatomy/okado-group/m-narita/m-narita.html>

研究室・実験室: 医学学群棟 4A322 (随時訪問可)

研究領域: 神経生物学、解剖学

研究内容: セロトニンが関与する様々な疾患の解明、特に自閉症 (自閉症モデルラットを用いて)、乳幼児突然死症候群、慢性疲労症候群

研究手法: 生化学 (DNA, RNA, 蛋白質)、形態学、動物行動実験、心理性格検査 (ヒト)

小島 寛 (Hiroshi Kojima) 臨床医学系 助教授

Tel: 029-853-3087 Fax: 029-853-3127

E-mail: hkojima@md.tsukuba.ac.jp

URL: <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/hematology/index.html>

研究室: 医学系 340, 341 (随時訪室歓迎)

研究領域: 血液内科

研究テーマ: 巨核球成熟機構、血小板活性化機構

研究概要: 巨核球は造血幹細胞から分化・成熟し、その最終段階で無数の胞体突起 (proplatelet) を形成し、胞体突起が断裂することによって血小板が産生される。

(写真は骨

髄血管内に

proplatelet

をのばした

巨核球の電顕

像、挿入図は

proplatelet を

形成する培養

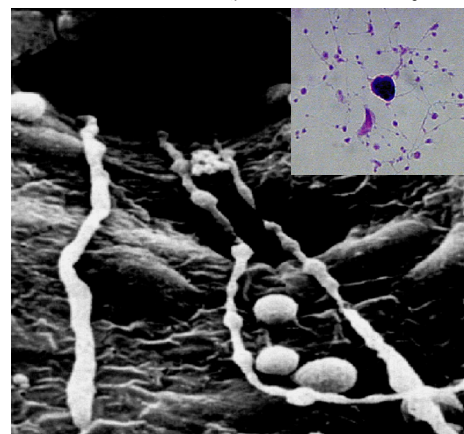
巨核球)。我々

は巨核球から

の血小板産生

機構を、細胞内情報伝達系、細胞骨格の側面から明らか

にする研究に取り組んでいる。



小野寺 雅史 (Masafumi Onodera) 臨床医学系 講師

Tel: 029-853-7499 Fax: 029-853-6964

E-mail: monodera@md.tsukuba.ac.jp

URL: <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/hematology/index.html>

研究室: 学群棟 4A311 (随時訪室歓迎)

研究領域: 血液内科

研究テーマ: 遺伝子細胞治療、癌の免疫療法

研究概要: 細胞治療を安全にかつ効果的に行うため、レトロウイルスベクターにて遺伝子改変した細胞を疾患の治療薬として使用する遺伝子細胞治療を確立する。

写真はレトロ

ウイルスベク

ターにてEGFP

遺伝子を導入

したマウスES

細胞 (挿入図)

が移植された

マウス体内で

EGFP陽性筋肉

細胞に分化し

たことを示す。

